

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成28年度事業分)

1 施設の概要

<b>施設名</b>	山梨県立梨の実寮	<b>所管課</b>	福祉保健部 障害福祉課
<b>所在地</b>	南アルプス市有野4370	<b>設置年月日 (改築年月日等)</b>	昭和53年8月1日
<b>指定管理者</b>	社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会		
<b>設置根拠 (法律、条例等)</b>	山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例		
<b>設置目的</b>	18歳以上の知的障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。		
<b>主な施設内容 (定員等)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○敷地面積 43,994㎡</li> <li>○建築延面積 2,937.6㎡</li> <li>○建物の構造 鉄筋コンクリート造2階建、鉄骨造平屋建</li> <li>○施設の内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理居住棟(鉄筋コンクリート造2階建)1,163.98㎡</li> <li>・作業棟(鉄骨造平屋建)252.00㎡</li> <li>・授産施設棟(しいたけ)(鉄骨造平屋建)1,321.92㎡</li> <li>・短期入所事業用居室(鉄骨造平屋建)81.90㎡</li> <li>・付属棟(倉庫等)(鉄骨造等)117.77㎡</li> </ul> </li> <li>○各障害福祉サービスの定員 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護:52人</li> <li>・短期入所:6人</li> <li>・就労移行支援:6人</li> <li>・就労継続支援B型:12人</li> <li>・施設入所支援:50人</li> </ul> </li> </ul>		
<b>主な業務内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)施設等の維持保全に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。</li> </ul> </li> <li>(2)利用者に対する障害福祉サービス業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護、短期入所、就労移行支援、就労継続支援B型及び施設入所支援に係る業務を行う。</li> </ul> </li> </ul>		

2 類似施設・近隣施設

<b>名称 施設内容 利用状況等</b>	<p>近隣施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山梨県立あけぼの医療福祉センター:生活介護(15人)、短期入所(15人)、児童発達支援(15人)及び医療型障害児入所(療養介護)(80人)</li> <li>・山梨県立育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、短期入所(9人)及び施設入所支援(90人)</li> </ul>
------------------------------	---

## 3 利用状況

単位：人、%

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (目標値)
利用者数	生活介護	48	48	48	
	短期入所	8	7	8	
	就労移行支援	3	2	2	
	就労継続支援B型	10	10	10	
	施設入所支援	42	40	39	
	利用者数合計	111	107	107	
	目標値	126	126	126	126
	目標値設定の考え方及びその理由	定員を目標値とする。			
対26年度比		96.4%	96.4%		
利用率	88.1%	84.9%	84.9%		

## 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成27年度	平成28年度 (計画値)	平成28年度 (実績値)	平成29年度 (計画値)
収入	施設利用料	170,736,845	168,330,000	169,909,872	171,940,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	5,248,994	4,967,000	5,430,074	6,356,000
	収入合計(A)	175,985,839	173,297,000	175,339,946	178,296,000
支出	人件費	126,917,789	125,850,000	125,210,526	134,000,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	43,353,855	47,447,000	44,889,178	44,296,000
	うち外部委託費(B)	194,400	450,000	430,908	450,000
支出合計(C)	170,271,644	173,297,000	170,099,704	178,296,000	
収支差額(A-C)	5,714,195	0	5,240,242	0	
外部委託比率(B÷C)	0.1%	0.3%	0.3%	0.3%	
利用者一人当たりの経費					

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成29年2月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:58名(施設入所支援サービス利用者)
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
日常生活の相談・要望	74.1%	20.4%	3.7%	1.8%
個人の秘密の保持	71.4%	23.2%	0.0%	5.4%
食事	77.6%	17.2%	5.2%	0.0%
生活支援(入浴ほか)	78.6%	16.1%	5.3%	0.0%
健康管理	75.0%	21.4%	3.6%	0.0%
買い物・外出等の対応	58.5%	28.3%	7.5%	5.7%
設備・管理	57.9%	31.6%	3.5%	7.0%
施設全般の満足度	65.5%	27.3%	1.8%	5.4%

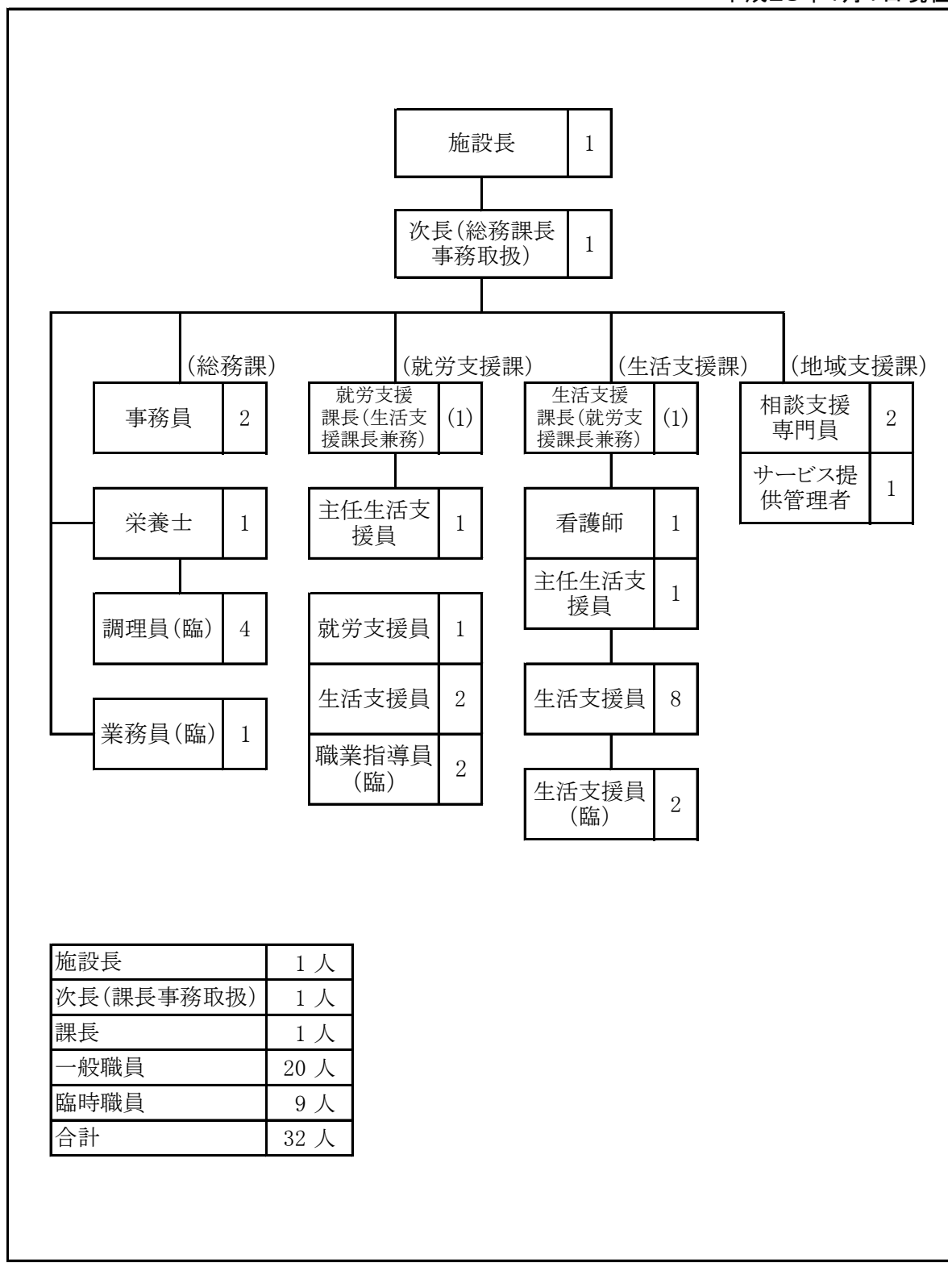
利用者の意見	<p>○職員及び入所環境についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者や職員と話したりして過ごすことが楽しい。</li> <li>・今の仕事を続けていきたい。</li> </ul> <p>○「どちらかといえば不満」とされた意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し外出したい。</li> <li>・施設外の仕事に行きたい。</li> <li>・お風呂とトイレをきれいにして欲しい。</li> <li>・うるさい人がいて嫌だ。一人部屋になりたい。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、利用者が快適な生活を送れるよう、努めていきます。</li> <li>・アンケート調査の時期は、インフルエンザ流行時期のため、外出を制限していたことから不満に思う方がやや増えている。利用者の安全に配慮し、外出等の機会を増やすよう取り組んでいく。</li> <li>・利用者の個性に合わせて作業訓練の支援を行い、充実した生活ができるよう取り組んでいく。</li> <li>・施設の老朽化から、平成29年度にトイレを改修する予定。</li> <li>・相部屋のため施設面の不満を感じる方もいる。対応が可能な範囲で対策を取り、充実した生活を送れるよう取り組んでいく。</li> </ul>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>施設の不具合について、速やかな対処ができています。施設は老朽化しているが、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。</p> <p>昨年度、県により導入した非常通報装置により、既存の防犯カメラと併せて防犯対策が強化された。</p>	<p>業務仕様書どおり適正に実施されている。施設・設備の老朽化が目立つことから、利用者の安全や利便性に留意し、保守点検及び日常業務の中で異常が確認された場合は、早急に県に報告すること。</p> <p>防犯対策については、日頃から点検項目による自己チェックを行うなど、継続した取り組みをお願いしたい。</p>
運営業務	<p>事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。</p>	<p>事業計画書に基づき適正に実施されている。今後も引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。</p>
利用状況	<p>各サービス事業の年間利用実績から、就労移行支援以外のサービスは、概ね計画どおり執行が出来た。</p>	<p>就労移行支援サービスについては、支援学校へのPRを積極的に行う等関係機関との連携を密に行い、施設利用の促進のためのPRに努力されたい。</p>
収支状況	<p>利用料収入が減額となったが、引き続き経費削減を実行し、効率的な運営を心掛けた。</p>	<p>安定経営を維持している。</p> <p>今後も、施設・設備の計画的な修繕及び経費の節減に努めるとともに利用料収入の確保に努力されたい。</p>
自主事業	<p>日中一時支援事業、指定相談支援、居宅介護、重度訪問介護、移動外出支援、共同生活援助について適正に業務を遂行した。</p>	<p>自主事業申請（業務計画書）どおり適正に実施されている。</p>
利用者満足度	<p>「満足」「どちらかといえば満足」との回答が多く出ている。今後においても利用者の視点に立ったサービスの提供を心がけていく。</p>	<p>概ね満足を得られているので、今後においても利用者のサービス向上のために努力をすること。</p>
運営目標の達成状況	<p>知的障害があり、日常生活の支援が必要な方や一般企業に就職することが困難な方が自立した社会生活を送れるよう、個別支援計画に沿った生活に必要な訓練や職業訓練などを行うとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行なうことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>施設の老朽化に伴う維持管理についてはその都度改善しており、施設管理・運営業務等について、条例、協定等に基づき概ね適正に履行されている。</p> <p>質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営している。</p> <p>利用者ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上に努力した。</p> <p>引き続き、受注先の確保を図るなど、就労継続支援B型の工賃向上に努めること。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>引き続き、条例、協定等に基づき適正な施設管理・運営業務に努めていく。</p> <p>サービスの向上と経費削減に努め、安定した施設経営に努めていく。</p> <p>工賃の向上及びサービスの向上に努めていく。</p>	

7 管理体制(組織図)

平成28年4月1日現在



施設長	1 人
次長(課長事務取扱)	1 人
課長	1 人
一般職員	20 人
臨時職員	9 人
合計	32 人